

## 【第3回歯科技工技術安全研修】

日時：平成30年10月14日(日)

〔日 程〕

- 9:30 受付開始  
 10:00 会長挨拶、講師紹介  
 10:10 前川 泰一 先生 講演  
 『シークエンシャルオクルージョンの考えから咬み合わせの大切さを学ぶ』①  
 12:00 休 憩 各自昼食 (1時間)

午前10時～午後4時(受付開始9時30分～)

## 【第4回歯科技工技術安全研修】

〔日 程〕

- 13:00 前川 泰一 先生 講演  
 『シークエンシャルオクルージョンの考えから咬み合わせの大切さを学ぶ』②  
 15:45 質疑応答  
 16:00 終 了

【講 師】 前川 泰一 (まえかわ たいいち) 先生 (京都府歯科技工士会)



## 【略 歴】

- 1989年 新大阪歯科技工士専門学校 卒業  
 1995年 前川デンタルラボラトリー 開業  
 1998年 JIADS 修了  
 2003年 シークエンシャルワックスアップコース 修了  
 2005年 シークエンシャルオクルージョン Dr コース 修了  
 2006年 SJCD テクニシャンコース 修了, ICOI FELLOW 取得, 歯然の会 アドシスコース 修了  
 2008年 (株)前川デンタルラボ 新設, Advanced Total Diagnosis Course 修了  
 2009年 USC ジャパンプログラム 修了, Oral Design OSAKA コース 修了  
 現 在 日本顎咬合学会 理事, 日本顎咬合学会 指導歯科技工士

## 【抄 録】

「歯科技工士」とは、患者の口腔機能を回復することができ、噛める喜び、食べる楽しみを再び取り戻すことをお手伝いできる重要な仕事だと考えています。昨今の歯科技工は劇的にデジタル化が進み、その波に誰もが取り残されないように必死に頑張っていると思います。では、噛むことに最も重要な臼歯咬合面の形態を理解されデザインされているのでしょうか？ 機能的な咬合面を wax-up でできなければ、CAD/CAM で咬合面をモデリングするときも、より噛める良い補綴物を作ることはできないのではないのでしょうか。今回、シークエンシャルオクルージョンの概念に基づきお話をさせて頂く中で、咬合に少しでも興味を持っていただける場となればと考えています。

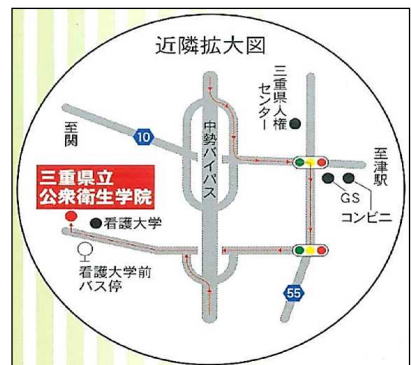
## 【研 修 会 場】 三重県立公衆衛生学院

〒514-0116 津市夢が丘1丁目1-17

TEL:059-233-5700 FAX:059-233-5701

## 学院までの交通機関

- 三交バス/近鉄・JR 津駅西口①番のりばより看護大学夢が丘線  
 「夢が丘団地北」または「看護大学前」バス停下車徒歩約2分  
 JR 紀勢本線/一身田駅下車 徒歩 約25分  
 タクシー/近鉄・JR 津駅西口より 約10分

※ 三重県立公衆衛生学院 施設敷地内は 全面禁煙 です。研修会の情報はこちらでもご覧いただけます。 <http://dtbank3.webcrow.jp/kensyu.html> (三重県歯科技工技術安全研修)【受 講 料】 **無 料** 【募 集 人 数】 60名 歯科医師・歯科衛生士の皆さまも受講いただけます。

【申 込 先】 三重県歯科技工士会

参加ご希望の方は「氏名、住所、電話番号、仕事先名」を  
 郵便、電話又はファックスあるいはEメールでお申込みください。

【募 集 期 間】 9月17日(月) 午前10時から 10月11日(木) 午後4時まで

【お問い合わせ】 一般社団法人 三重県歯科技工士会 〒514-0004 津市栄町2丁目410 山内ビル2階  
 TEL:059-226-3273 FAX:059-253-3873 Eメール mieshigi@w2.dion.ne.jp

氏 名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

仕事先名 \_\_\_\_\_